



## 2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月8日

上場会社名 株式会社 図研

上場取引所 東

コード番号 6947 URL <https://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝部 迅也

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 吉田 勸

TEL 045-942-1511

四半期報告書提出予定日 2021年11月10日

配当支払開始予定日

2021年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	14,981	14.6	1,851	91.7	1,953	82.9	1,357	93.1
2021年3月期第2四半期	13,071	4.6	966	45.7	1,068	41.5	702	50.5

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 3,207百万円 (58.6%) 2021年3月期第2四半期 2,022百万円 (13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	58.37	
2021年3月期第2四半期	30.22	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	61,265	41,656	67.4
2021年3月期	57,168	38,842	67.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 41,317百万円 2021年3月期 38,505百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		15.00		15.00	30.00
2022年3月期		16.00			
2022年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	7.6	3,500	21.0	3,600	14.2	3,200	49.7	137.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(注) 詳細は、(添付資料) 8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	23,267,169 株	2021年3月期	23,267,169 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	18,234 株	2021年3月期	18,026 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	23,249,028 株	2021年3月期2Q	23,249,402 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報) .....	9
(収益認識関係) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(1) 販売及び受注の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期の経済環境につきましては、欧米を中心に経済活動の制限緩和が進み、緩やかに回復に向かっているものの、感染症の再拡大への懸念などから、総じて先行き不透明な状況で推移いたしました。当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス製造業、自動車関連・産業機器製造業におきましては、設備投資全体として持ち直しの動きがみられるようになり、IT投資への積極的な動きも継続しております。

このような中であって、当第2四半期の売上高は、149億8千1百万円（前年同期比 14.6%増）となり、すべてのソリューションにおいて順調に売上を伸ばし、上半期として過去最高となりました。特に、主力の電気設計システム「CR-8000」シリーズやワイヤハーネスの設計システム「E3.series」の販売が、欧米や国内において堅調に推移いたしました。

利益面につきましても、売上高が伸長したことから、営業利益18億5千1百万円（前年同期比 91.7%増）、経常利益19億5千3百万円（前年同期比 82.9%増）となり、上半期として過去最高を更新いたしました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億5千7百万円（前年同期比 93.1%増）と大幅な増益となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前期末より40億9千7百万円増加して612億6千5百万円となりました。

流動資産は現金及び預金が31億4千5百万円、その他が前払費用の増加などにより7億3千1百万円増加し、受取手形及び売掛金が24億3百万円減少したことなどから、16億4千5百万円増加いたしました。固定資産は投資その他の資産が投資有価証券の増加などにより25億1千7百万円増加したことなどから、24億5千2百万円増加いたしました。

負債の合計は、前期末より12億8千3百万円増加して196億9百万円となりました。流動負債は前受金が15億5百万円増加し、その他が未払金の減少などにより4億7千2百万円、買掛金が3億2千4百万円、未払法人税等が1億9千9百万円それぞれ減少したことなどから、4億9千万円増加いたしました。固定負債はその他に含まれる繰延税金負債の増加などにより、7億9千3百万円増加いたしました。

純資産は、前期末より28億1千3百万円増加して416億5千6百万円となり、自己資本比率は67.4%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月10日に公表した2022年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2021年11月8日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,693,586	24,839,319
受取手形及び売掛金	6,806,824	4,403,130
有価証券	6,700,000	6,700,000
商品及び製品	466,069	505,431
仕掛品	101,913	238,096
原材料及び貯蔵品	2,158	1,824
その他	3,525,251	4,256,321
貸倒引当金	△19,098	△22,170
流動資産合計	39,276,705	40,921,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,760,128	2,682,242
土地	3,015,103	3,015,103
その他(純額)	488,222	538,273
有形固定資産合計	6,263,454	6,235,619
無形固定資産		
のれん	656,516	593,444
その他	640,839	666,730
無形固定資産合計	1,297,355	1,260,174
投資その他の資産		
投資有価証券	9,114,007	11,645,309
その他	1,216,553	1,202,891
投資その他の資産合計	10,330,561	12,848,200
固定資産合計	17,891,371	20,343,994
資産合計	57,168,076	61,265,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,166,026	841,877
未払法人税等	578,485	379,215
前受金	7,688,741	9,194,280
賞与引当金	925,619	966,986
その他の引当金	110,116	49,218
その他	2,181,249	1,709,005
流動負債合計	12,650,238	13,140,582
固定負債		
退職給付に係る負債	4,457,677	4,524,470
その他	1,218,060	1,944,814
固定負債合計	5,675,738	6,469,285
負債合計	18,325,976	19,609,867
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,662,477	8,662,477
利益剰余金	15,614,931	16,579,011
自己株式	△17,734	△18,428
株主資本合計	34,376,739	35,340,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,510,039	6,170,360
為替換算調整勘定	48,857	105,610
退職給付に係る調整累計額	△430,263	△298,911
その他の包括利益累計額合計	4,128,633	5,977,058
非支配株主持分	336,727	338,894
純資産合計	38,842,100	41,656,079
負債純資産合計	57,168,076	61,265,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	13,071,338	14,981,684
売上原価	3,903,443	4,568,502
売上総利益	9,167,894	10,413,181
販売費及び一般管理費	8,201,826	8,561,432
営業利益	966,067	1,851,749
営業外収益		
受取利息	4,117	3,947
受取配当金	39,849	68,467
助成金収入	40,145	32,270
その他	35,704	19,677
営業外収益合計	119,818	124,362
営業外費用		
為替差損	15,168	17,495
その他	2,212	4,679
営業外費用合計	17,380	22,175
経常利益	1,068,505	1,953,937
特別利益		
固定資産売却益	932	574
特別利益合計	932	574
特別損失		
固定資産処分損	302	136
特別損失合計	302	136
税金等調整前四半期純利益	1,069,135	1,954,374
法人税、住民税及び事業税	318,227	551,298
法人税等調整額	115,678	43,895
法人税等合計	433,905	595,194
四半期純利益	635,229	1,359,180
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△67,402	2,167
親会社株主に帰属する四半期純利益	702,631	1,357,012

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
四半期純利益	635,229	1,359,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,228,115	1,660,320
為替換算調整勘定	87,412	56,752
退職給付に係る調整額	72,158	131,351
その他の包括利益合計	1,387,685	1,848,424
四半期包括利益	2,022,915	3,207,605
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,090,317	3,205,437
非支配株主に係る四半期包括利益	△67,402	2,167



（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,069,135	1,954,374
減価償却費	347,224	334,499
のれん償却額	134,145	91,190
売上債権の増減額（△は増加）	2,476,260	2,177,768
棚卸資産の増減額（△は増加）	△172,458	△175,256
仕入債務の増減額（△は減少）	△924,535	△438,904
未払消費税等の増減額（△は減少）	△177,213	△78,089
前受金の増減額（△は減少）	484,511	1,482,485
前払費用の増減額（△は増加）	△433,289	△736,989
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	85,532	202,099
その他	△323,262	△151,353
小計	2,566,050	4,661,824
利息及び配当金の受取額	45,413	65,978
利息の支払額	△1,138	△1,018
法人税等の支払額	△753,268	△748,468
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,857,057	3,978,315
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△104,684	△155,033
無形固定資産の取得による支出	△154,075	△162,973
投資有価証券の取得による支出	—	△138,909
その他	△21,259	△11,837
投資活動によるキャッシュ・フロー	△280,019	△468,754
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△348,742	△348,737
その他	△41,864	△17,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390,606	△366,434
現金及び現金同等物に係る換算差額	97,652	722
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,284,085	3,143,849
現金及び現金同等物の期首残高	20,306,950	21,412,529
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,591,035	24,556,378

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これによる主な変更点は以下のとおりです。

(1) 製品の販売に係る収益認識

一部の取引については、顧客との契約に基づく当該製品の引渡し及び保証期間内における無償保守サービスの提供をしております。従来は、当該保守サービスについて収益を認識しておりませんでした。製品の引渡しに係る履行義務と当該保守サービスに係る履行義務を識別し、それぞれの履行義務を充足した時点で収益を認識することとしております。

(2) 代理人取引に係る収益認識

一部の取引については、従来は、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は111,916千円減少し、売上原価は120,478千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ8,562千円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は44,195千円減少しています。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

2. 時価の算定に関する会計基準の適用

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる時価の算定方法に重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,438,578	2,090,753	930,416	611,589	13,071,338	—	13,071,338
セグメント間の内部 売上高又は振替高	496,608	432,962	21,344	52,834	1,003,750	△1,003,750	—
計	9,935,187	2,523,716	951,760	664,423	14,075,088	△1,003,750	13,071,338
セグメント利益又は セグメント損失(△)	816,756	△36,024	2,839	181,561	965,133	934	966,067

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去934千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
ソリューション	6,353,944	1,279,812	606,903	329,972	8,570,633	—	8,570,633
クライアントサービス	4,204,775	1,300,689	491,089	414,496	6,411,051	—	6,411,051
外部顧客への売上高	10,558,720	2,580,502	1,097,993	744,468	14,981,684	—	14,981,684
セグメント間の内部 売上高又は振替高	604,463	474,109	29,013	52,592	1,160,179	△1,160,179	—
計	11,163,183	3,054,611	1,127,006	797,061	16,141,863	△1,160,179	14,981,684
セグメント利益	1,403,363	133,617	88,489	227,821	1,853,292	△1,542	1,851,749

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△1,542千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。

なお、会計方針の変更に記載のとおり、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

## 3. 補足情報

## (1) 販売及び受注の状況

## ① 売上高

(単位：千円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
日 本	9,438,578	72.2	10,558,720	70.5
欧 州	2,090,753	16.0	2,580,502	17.2
米 国	930,416	7.1	1,097,993	7.3
ア ジ ア	611,589	4.7	744,468	5.0
合 計	13,071,338	100.0	14,981,684	100.0

## ② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日 本	11,336,049	9,560,225	12,690,072	11,044,448
欧 州	1,606,941	1,252,597	2,025,720	1,463,722
米 国	725,566	1,182,976	901,162	1,159,787
ア ジ ア	637,295	460,206	728,159	525,614
合 計	14,305,853	12,456,006	16,345,114	14,193,573

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。

(参考) 製品区分別実績は次のとおりであります。

① 売上高

(単位：千円)

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	1,843,258	14.1	2,073,331	13.8
回路設計ソリューション	2,674,703	20.5	3,288,988	22.0
I Tソリューション	2,922,876	22.4	3,207,011	21.4
クライアントサービス	5,630,131	43.0	6,411,051	42.8
その他	368	0.0	1,300	0.0
合計	13,071,338	100.0	14,981,684	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	2,140,604	1,110,040	2,321,762	1,083,951
回路設計ソリューション	3,017,943	1,426,713	3,480,378	1,623,947
I Tソリューション	3,588,374	1,650,105	3,817,984	1,803,999
クライアントサービス	5,557,251	8,267,495	6,722,467	9,679,653
その他	1,679	1,650	2,522	2,021
合計	14,305,853	12,456,006	16,345,114	14,193,573

(注) 各製品区分に含まれる主な製品の名称は次のとおりであります。

基板設計ソリューションの主な製品	CR-8000 Design Force CR-8000 Board Designer CR-8000 DFM Center CADSTAR eCADSTAR
回路設計ソリューションの主な製品	CR-8000 Design Gateway CR-8000 System Planner E3.series Cabling Designer Harness Designer
I Tソリューションの主な製品	DS-CR <sup>エクスプレッソ</sup> DS-2 Espresso DS-E3 プリサイト ビジュアル ボム PreSight visual BOM GENESYS